

清水中学校の教育 <2022診断編>



「感性豊かに六華をまとい よりよい未来を創る生徒」をはぐくむ教育の創造



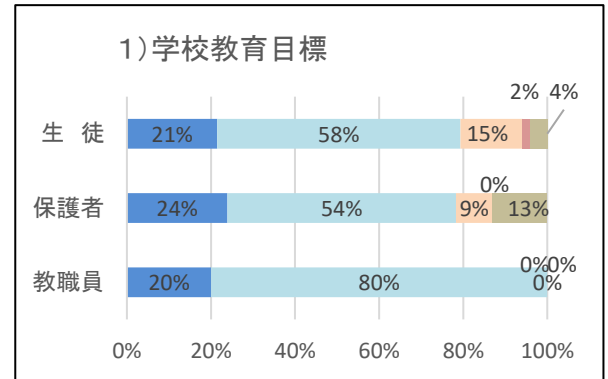
◆生徒・保護者・教職員、でおこなった年2回の学校診断アンケートを元に、今年度の教育活動を振り返ります。

豊かな学力 学校教育目標「六華の教え」の取組

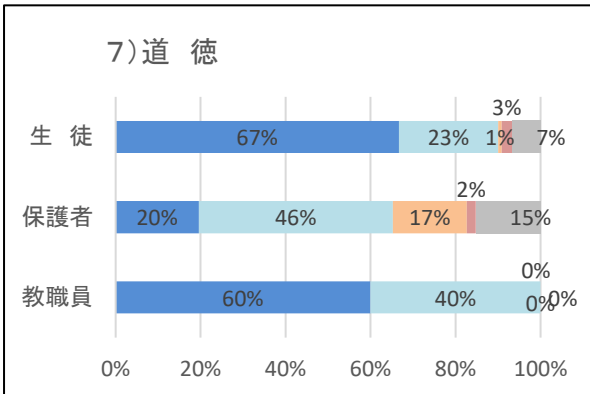
◆とてもそう思う ◆少しそう思う
◆あまりそう思わない ◆まったくそう思わない
◇わからない

<生>あなたは日常の活動や行事で「六華の教え」（1年協力・健康、2年努力・明朗、3年自学・探究）を意識して取り組んでいると思いますか？
<保>学校では学年に応じた「六華の教え」が身に付くよう、日常の教育活動や行事などで意識した指導を行っていると思いますか？
<教>あなたは、しみず「教育の四季」について理解し、学年に応じた「六華の教え」が身に付くよう、日頃の教育活動や行事などで意識して指導していますか？

生徒、保護者ともに1回目から微増（ほぼ横ばい）となりました。教職員については指導に当たって意識しているとの回答が増えています。学期や行事等の節目に各教員から語られることもあるかと思いますが、日々の指導のどこに六華の教えが具現化されているのかは見えにくいかもかもしれません。3か年というスパンで生徒に必要な資質、能力を育てています。どこを目指して日々の指導を行っているのかは、今後も伝える努力をしてまいります。



基本的な生活習慣 他を思いやる心 豊かな心身



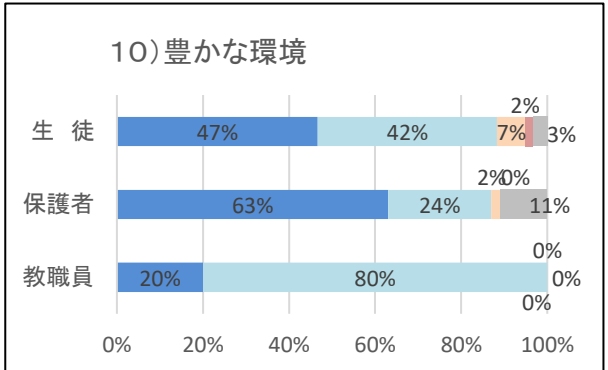
<生>道徳の授業やいじめ撲滅宣言、レクの取組やいじめアンケートなどを通して、いじめをしない、させない許さない心が自分の中に育っていると感じますか？
<保>学校では、いじめの防止や解決に向けて、道徳の授業や教育相談、いじめアンケート、生徒によるいじめ撲滅宣言などを実施しています。いじめのない学校づくりに成果が上がっていると思いますか？
<教>道徳の授業やいじめ撲滅宣言に関わる取組、教育相談、いじめアンケートなどの実施によって、生徒にいじめを許さないという意識が醸成されていると思いますか？

いじめ撲滅の心が育っていると感じている生徒の割合は高い数値で維持しています。教職員の数値も非常に高くなっています。一方で、それら2つに比べると保護者の割合が低く、生徒の様子や学校の取組をうまく伝えられていないことが読み取れます。今後もすべての生徒がいじめを絶対に許さないという毅然とした考えを持てることを目標に、継続的に生徒会活動や道徳を通していじめ撲滅の心を育てていくとともに、生徒の活動・考えを便りや広報等を通じて周知していきたいと考えています

豊かな環境 校舎内外の環境美化活動

<生>あなたは、きれいな校舎を目指した清掃活動や花壇作りなど、校内や校外の美化活動に積極的に取り組むことができていますか？
<保>学校では、きれいな校舎を目指した清掃活動や花壇作り等の美化活動が積極的に行われていると思いますか？
<教>あなたは、生徒がきれいな校舎を目指した清掃活動や花壇作りなどの美化活動に積極的に取り組めるよう、工夫や一緒に活動するなどの指導を行っていますか？

前期と比較して生徒と保護者の「とてもそう思う」の割合はあまり変化がありません。しかし、教職員の「とてもそう思う」の割合が大きく変化しています。後期は花壇活動がないため清掃活動に力を入れています。教職員同士が共通理解をもった指導を行うとともに、生徒とともによりきれいな校舎を目指す指導を徹底してまいります。



今年度、質問項目を精選し11項目としました。発問内容についても修正を加え、本校の教育活動で大切にしていることをより焦点化して問うかたちで実施できたと考えています。コロナ禍ですが、徐々に制限の緩和も進み、学校でできる活動も増えてまいりました。グラフは2回目の結果を載せてあります。

ここには、紙面の都合上、本年度の重点に沿った3項目について紹介しています。

発問内容から考察まで、校務運営委員会で検討、各担当で分担し、学校全体のものとして受け止められるように工夫しています。自由記述でいただいたご意見にも、全体で確認し、ひとつひとつ心を配りながら新年度の教育活動に生かしてまいります。



<http://shimizujhs.blogspot.jp/>